

DOUBLE TORUS LIVE

田中邦和 + 林正樹

tenor sax

piano

6月18日(土)

開場 19:30
開演 20:00~

(2ステージ 入替なし休憩あり 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 2,800 円 + 2drink order

CAFE BEULMANS

お問い合わせ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 カローザ 成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

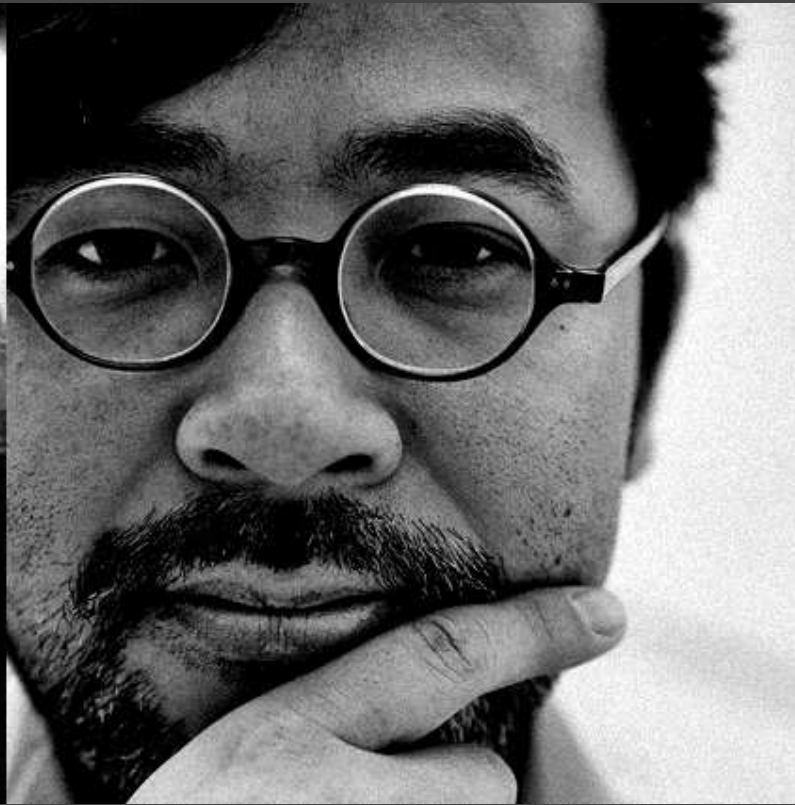
メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



田中邦和

1966年生まれ。学生時代に楽器に親しみ、その後数年のビジネスマン生活を送った後にフルタイムのミュージシャンとなる。当初より独学で楽器を修め、あらゆるサクソ（そして他の木管楽器）を演奏する。

ジャズ、ポップス、ロック、映画音楽、即興演奏等の幅広いジャンルに関わり続け、そのすべてにおいて若者からビッグネーム達と共演を重ねる。自分のサウンドを追求したいという姿勢はすべての現場において、独自のスタイルで多くを俯瞰すると評されるまでになる。メロディ、楽曲を大事にする歌手とのコラボレーション、楽器の可能性を追求する即興演奏等、身体と脳の描く世界を大切に築き上げて来ており、その成果はソロから多種編成にわたる録音作品においても聴く事ができる。日本国内のメジャーなジャズクラブ、コンサートホールでの演奏以外にも、フジロック、モンタレー、ロンドン、ニューヨーク他の国内外のフェスティバルにも参加している。近年は邦楽器、中東の民族楽器の演奏にも興味をもちはじめ演奏を始めている。www.kuni-kuni.net



林正樹

1978年東京生まれ。独学で音楽理論の勉強を中学時代より始める。その後、佐藤允彦、大徳俊幸、国府弘子らに師事し、ジャズピアノ、作編曲などを学ぶ。慶応義塾大学在学中の1997年12月に、伊藤多喜雄 & TakioBandの南米ツアー（パラグアイ、チリ、アルゼンチン）に参加し、プロ活動をスタート。現在は自作曲を中心に演奏するソロピアノでの活動や、自己のグループ「林正樹 STEWMAHN」、田中信正とのピアノ連弾「のぶまさき」、生音でのアンサンブルにこだわった「間を奏でる」などの自己のプロジェクトの他に「菊地成孔とベベ・トルメント・アスカラル」「田中邦和 & 林正樹 Double Torus」「Salle Gaveau」「エリック宮城 EMBand」「Archaic」「クリプシドラ」など多数のユニットに在籍中。長谷川きよし、古澤巖、小松亮太、中西俊博、伊藤君子、ROLLY、牧野竜太郎をはじめ、多方面のアーティストとも共演。